

未来につなぐ
平和の誓いと みんなの笑顔

令和7年

土

13:00～16:30 (受付開始12:30～)

12月13日

ワークピア磐田 多目的ホール (磐田市見付2989-3)

戦後80年の節目の年を迎え、市内でも戦争体験者が徐々に減少していく中、改めてひとりひとりが平和について考え、平和の想いを継承していく機会とするため平和イベントを開催します。

戦争体験者は年々少なくなり、当時の事実を直接伝えることは難しくなっています。ぜひ会場にお越しいただき、現在を生きる皆さんに何を伝えたいか、次の世代に伝承していくために自分に何ができるかを一緒に考えてみましょう。



第1部

戦争体験・被爆体験から学ぼう

参加者には磐田市平和啓発ブック及び
戦後80年記念缶バッジを配布します
※先着順・数に限りがあります



● 磐田市戦争体験者による講話

講師：尾崎 宜秀さん

1935年生まれ、90歳。旧見付国民学校（現磐田北小）出身で、1945年5月19日、教師1名と児童28名が犠牲となった空襲時、集団避難をしていた児童のひとり（当時9歳）。現在は、毎年磐田北小学校の5・6年生に当日の体験を伝える活動を続けている。



● 広島市被爆体験者による講話

講師：佐々木 雅弘さん

広島平和記念公園内にある「原爆の子の像」のモデルとなった佐々木禎子さんの兄であり、ご自身も1945年8月6日、爆心地より1.6キロ地点である広島市楠木町で被爆。禎子さんの折り鶴の寄贈や学校教育現場での講演活動などを通じて、「まわりを想いやる心」の大切さを伝える活動を続けている。



原爆の子の像

第2部

平和についてともに考えよう

発表団体

- 令和7年度広島派遣事業参加者
- 過去の派遣事業参加者
- 広島市安田女子中学高等学校
- 磐田平和委員会・市民の平和展磐田実行委員会
- 緑十字機不時着を語り継ぐ会
- 磐田南高校定時制生徒会平和ゼミ

平和への想いを込めた折り鶴を
佐々木禎子さんへ届けよう

会場受付時に折り紙を配布します。



ホームページはこちら



問合せ先

磐田市総務課 ☎ 0538-37-4803 (平日のみ・当日不可)